

別記様式第1号の7（第33条の18関係）

工事整備対象設備等着工届出書

届出日を記入

年 月 日

千葉市消防長 殿

届出者

住所

消防設備士の住所、氏名を記入

氏名

工事の場所		工事を行う防火対象物の住所を記入			
工事を行う防火対象物の名称		工事を行う防火対象物の名称を記入 テナント工事の場合、防火対象物の名称及びテナント名称を記入			
工事整備対象設備等の種類		工事を行う消防用設備等の種類（名称）を記入			
工事の整備対象施設設備者	住所	工事を施工する者の住所及び電話番号を記入		電話（ ）	
		工事を施工する者の氏名（法人の場合は名称及び代表者氏名）を記入			
消防士	免状の種類及び指定区分	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況
		甲 ・種4類 乙	千葉都道府県	H20年1月19日 第 00025号	千葉都道府県
工事の種別		1 新設 5 改造	2 増設 6 その他	3 移設	4 取替え
着工予定期	工事に着手する年月日を記入	完成予定期		工事（設置）が完成する予定期年月日を記入	
※受付欄				※経過欄	
網掛け部分の記載は不要					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

実施する工事に関して、消防設備士の免状の種類、交付年月日、交付番号及び講習受講状況等を記入

別記様式 2

屋内消火栓設備・屋外消火栓設備
水噴霧消火設備・泡消火設備 } の概要表

水 源	専用・兼用	種 別	地下ピット・床置き・その他 ()	有効水量 (当該設備用)	6.0m ³
加压送水装置	ポンプ方式 ユニット型	専用・兼用	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力		
		ポンプ、電動機	電圧 400V 65φ × 300L/min ×	152m × 18.5kw	
	呼水装置	有・無	有効容量	100L	減水警報の表示場所 1階防災センター
		起動用圧力タンク	有・無	容 量 L	ポンプ設置場所 地下3階ポンプ室
架水槽方式	有効落差 m	圧力水槽方式	加圧圧力	MPa	内容積 m ³
屋内消火栓	1号 56個	2号 個	易操作性 1号	個	合 計 56個
屋外消火栓	個	ホース 長さ m	本	表示灯	専用・兼用
噴霧ヘッド	標準放射量 L/min	・ 標準放射圧力 MPa	・ 放射角度 °		
泡放出口	フォームヘッド	個	・ フォームウォータースプリングラー・ヘッド	個	
	高発泡用泡放出口	個	・ 泡ノズル	個	・ その他 () 個
泡消火設備の方式	固定式 (全域・局所)	・ 移動式	高発泡・低発泡	一斉開放弁	A 個
泡 消 火 薬 剤	種別	たん白泡・合成界面活性剤・水成膜泡	貯蔵量	L	希釈容量濃度 %
	混合方式	差圧混合方式・管路混合方式・圧入混合方式・ポンプ混合方式・その他 ()			
放 水 (出・射) 区 域	区域数 区域	最大	放水 (出・射) 面積 m ²	放水 (出・射) 量 300L/min	放出体積 一m ³
		最小	放水 (出・射) 面積 m ²	放水 (出・射) 量 150L/min	放出体積 一m ³
起動装置	ポンプ起動方式	自火報発信機・専用スイッチ・起動用水圧開閉装置・流水検知装置・その他			
	起動感知方式	スプリングラー・ヘッド	・ 感知器	・ その他 ()	手動式開放弁
自動警報装置	流水検知装置	A 個	・ 圧力検知装置	個	・ その他
配 管	立上がり管口径 65A	材質 JIS G 3452 (白)	専用・兼用 ()	設備	
	止水弁 JIS B 2011	逆止弁 JIS B 2011	その他 ()		
ブ ー ス ポ タ ン ・ イ ブ	ポンプ、電動機	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力		補助水槽	
		φ × L/min × m × kw			m ³
		φ × L/min × m × kw			m ³
電 源	常用電源	単相	・ 三相 AC 400V	電灯回路	・ 動力回路
		DC V	AH	充電方式	トリクル・浮動
	非常電源	自家発電設備	単相	・ 三相 AC	・ DC 400V 850kVA
		蓄電池設備	DC V	AH	充電方式 トリクル・浮動
	非常電源専用受電設備	単相	・ 三相 AC	V	
配 線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設	・ その他 ()		
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管埋設	・ その他 ()		
	警報回路	耐熱電線・電線管露出・電線管埋設	・ その他 ()		
	その他の回路	HV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設	・ その他 ()		
その他					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で用むこと。

別記様式3

スプリンクラー設備の概要表

水 源	専用・兼用	地下ピット・床置き・その他 ()	有効水量(当該設備用)	20m ³
加压送水装置	ポンプ方式 ユニット型	ポンプ、電動機	専用・兼用	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力
		電圧 400V	100φ × 900L/min × 150m × 50kw	
		呼水装置	有・無	有効容量 100L 減水警報の表示場所 防災センター
	高架水槽方式	起動用圧力タンク	有・無	容量 100L ポンプ設置場所 地下1階ポンプ室
スプリンクラーヘッド等	閉鎖型(高感度)(温度 閉鎖型(標準型)(温度 小区画型(温度 側壁型(温度 開放型ヘッド	℃	個)・(温度 ℃ 個)・(温度 ℃ 個)・(温度 ℃ 個)・(温度 ℃ 個)・補助散水栓	減圧弁 有・無
設備の方式	湿式・乾式・予作動式	自動警報装置	流水検知装置 150A 11個・圧力検知装置	個
ポンプ起動方式	起動用水圧開閉装置	流水検知装置・その他 ()	送水口 (双口型 1個)	
起動感知方式	スプリンクラーヘッド・感知器・その他 ()	手動式開放弁		
一斉開放弁	A 個	電動弁等		
配管	立上がり管口径 100 A	材質 JIS G 3452(白)	専用・兼用 ()	設備)
管弁類	止水弁 JIS G 2011	逆止弁 JIS G 2011	その他 ()	
放水型ヘッド	固定式 (個)・可動式 (個)	一斉開放弁	A 個	
加压送水装置	放水型ヘッド 用ポンプ ユニット型	ポンプ、電動機	専用・兼用	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力
		電圧 V	φ × L/min ×	m × kw
		呼水装置	有・無	有効容量 L 減水警報の表示場所
	起動用圧力タンク	有・無	容量 L	ポンプ設置場所
起動感知方式	感知器・走査型の感知器・その他 ()			
配管	立上がり管口径 A	材質	専用・兼用 ()	設備)
管弁類	止水弁	逆止弁	その他 ()	
ポンプスター	ポンプ、電動機	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力	補助水槽	
		φ × L/min × m × kw		m ³
		φ × L/min × m × kw		m ³
	ポンプ、電動機	φ × L/min × m × kw		
		φ × L/min × m × kw		
		φ × L/min × m × kw		
電源	常用電源	単相・三相 AC 400V 電灯回路・動力回路		
	DC	V AH 充電方式 トリクル・浮動	使用別	専用・共用
	非常電源	自家発電設備 単相・三相 AC・DC 400V 1000kVA	使用別	専用・共用
	蓄電池設備	DC V AH 充電方式 トリクル・浮動	使用別	専用・共用
配線	非常電源専用受電設備	単相・三相 AC V		
	常用電源回路	露出ケーブル、電線管露出、電線管理設、その他 ()		
	非常電源回路	耐火電線、電線管露出、電線管理設、その他 ()		
	警報回路	耐熱電線、電線管露出、電線管理設、その他 ()		
その他	その他の回路	IV電線、露出ケーブル、電線管露出、電線管理設、その他 ()		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

別記様式4

不活性ガス消火設備・ハロゲン化物消火設備
} の概要表
粉末消火設備

放出方式	全域放出方式・局所放出方式・ 移動式		制御盤設置位置						
貯蔵容器等	蓄圧(高压式・低压式・その他())		加圧						
起動方式	手動電気式・手動ガス式・自動式								
音響警報	音声・サイレン・音声+サイレン・ブザー・その他()								
放出表示灯	設置個数	箇所	回転灯等	設置個数	箇所	赤色表示灯			
消火剤	種別	粉末(第3種)		設置場所	駐車場				
	容器別数量	33kg ×容器本数		2 本					
		kg ×容器本数		本 = 総数量	66kg				
加圧用ガス	窒素ガス・ 二酸化炭素	数量	1.25 m ³ ・L・kg	容器本数	2 本				
配管	管								
	弁類	選択弁・放出弁・減圧弁・閉止弁・その他()							
出区域	区域数	最大	放出面積 m ²	放出率 kg/s	放出体積 m ³				
	区域	最小	放出面積 m ²	放出率 kg/s	放出体積 m ³				
移動式消火設備の数		2 箇所							
電源	常用電源	单相	・三相	AC V	電灯回路	・動力回路			
		DC	V	AH	充電方式	トリクル・浮動			
非常電源	自家発電設備	单相	・三相	AC・DC V	kVA	使用別			
	蓄電池設備	DC	V	AH	充電方式	トリクル・浮動			
配線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設・その他()							
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管埋設・その他()							
	警報回路	耐熱電線・電線管露出・電線管埋設・その他()							
	その他の回路	IV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設・その他()							
	放出区域名	階	面積	体積	換気口	換気装置	排出措置	消火剤量	ヘッド数
1	駐車場	1	430.93m²	1075m³	有(閉) ・無	有(停) ・無	機械 ・自然	66kg	2個
2			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
3			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
4			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
5			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
6			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
7			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
その他									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

別記様式5

自動火災報知設備の概要表

(その1)

機種		蓄積	自動	遠隔	種別	個数
差動式スポット型()					2種	50
感	型式番号感第10~1号	製造会社名	○○防災			
定温式スポット型(防水)					特種65°	2
感	型式番号感第10~2号	製造会社名	○○防災			
定温式スポット型(防水・防爆)					1種75°	15
感	型式番号感第9~6号	製造会社名	○○防災			
式	型()					
知	型式番号感第号	製造会社名				
式	型()					
感	型式番号感第号	製造会社名				
式	型()					
器	型式番号感第号	製造会社名				
式	型()					
感	型式番号感第号	製造会社名				
式	型()					
器	型式番号感第号	製造会社名				
式	型()					
感	型式番号感第	製造会社名				
発信機	屋内型 P型 1級 20個	型式番号 発第9~9号	製造会社名	○○防災		
	屋外型 型 級 個	型式番号 発第号	製造会社名			
表示灯	AC20V 20個					
中	種別	回線数	電源供給方式	設置台数		
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第6~1号)	4	専用(予備電源24V10AH)	・受信機・その他()	6		
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
自動・遠隔・アナログ・その他(型式番号中第号)		専用(予備電源 V AH)	・受信機・その他()			
製造会社名						

別記様式5

(その2)

受 信 機	蓄積式・二信号式・アナログ式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・その他()						
	P・GP型1級26/50回線 R・GR型 自火報点数 点 その他() 点数 点 予備点数 点						
	予備電源 (DC 24V 30AH)		設置場所		1階 防災センター室		
	型式番号 受第4-21号		製造会社名		○○防災株式会社		
表 示 器	/ 回線 台 自火報点数 点 その他点数 点 予備点数 点						
	/ 回線 台 自火報点数 点 その他点数 点 予備点数 点						
電 源	常用電源		単相・三相 AC 100 V 非常電源専用受電設備回路・電灯回路・動力回路 DC V AH 充電方式(トリクル・浮動) 使用別(専用・共用())				
	非常電源		非常電源専用受電設備 単相・三相 AC100V 蓄電池設備 DC V AH 充電方式(トリクル・浮動) 使用別(専用・共用())				
音 響 装 置	主音響装置 (内蔵されているものは除く)		ベル・サイレン・電子ブザー・音声合成・その他()				
	鐘径100mm		定格DC 24V 30mA 1個				
	型式番号(号)		製造会社名				
	地区音響装置		ベル・サイレン・電子ブザー・スピーカー・その他()				
	鐘径100mm		定格DC 24V 10mA 31個 80dB				
	音声切替装置		型式番号(号) DC V 製造会社名				
常用電源		単相 AC V 非常電源専用受電設備回路・電灯回路					
非常電源		蓄電池設備 DC V AH 充電方式(トリクル・浮動)					
配 線	常用電源回路		ケーブル露出・電線管露出・電線管理設・その他()				
	非常電源回路		耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他()				
	警報回路		耐熱電源・電線管露出・電線管理設・その他()				
	その他回路		IV電線・ケーブル露出・電線管露出・電線管理設・その他()				
関連設備		消火設備(消火栓)・火災通報装置・誘導灯信号装置 非常警報設備・放送設備・その他()					
工事者区分		電源工事	長洲電気株式会社				
		配線工事	長洲防災株式会社				
		配線工事					
		配線工事					
		機器の取付け工事	長洲防災株式会社				
その他							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。
 3 感知器記入欄の()内は、その機能又は性能を記入すること。
 4 関連設備の消火設備()内は、その設備等の種類を記入すること。

別記様式6

消防機関へ通報する火災報知設備の概要表

火 災 通 報 裝 置	品名・型式	R-119		型式番号	火通-111号			
	製造会社名	長洲通信株式会社						
	設置場所	1階 防災センター 室						
	遠隔起動装置	設置場所	電話機付 (2台)	(1) 2階 (4)	(2) 3階 (5)			
				(3)	(6)			
			電話機なし (台)	(1)	(2)			
				(3)	(4)			
	選択信号送出方式		DP方式(10PPS、20PPS)・PB方式					
	自動火災報知設備運動		有・無					
	常用電源	AC 100V						
	予備電源	DC 24V 0.8AH						
M型発信機	設置場所							
工事者区分	電源工事	長洲通信株式会社						
	配線工事	長洲通信株式会社						
	機器の取付工事	長洲通信株式会社						
	工事担当者(電話工事)	氏名	長洲 一美	資格	工事担任者			
その他								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。
 3 工事者区分欄には、設備会社名等を記入すること。

別記様式7

ガス漏れ火災警報設備の概要表

検知器	検知対象ガス	空気より軽い都市ガス	空気より重い都市ガス	その他のもの	
	個数	7個	個	個	
中継器	4回線 2個	電源 専用方法 受信機供給方法 その他の方法	予備電源 V AH		
受信機	区分	GR型	回線数	7 / 8	回線
	附属装置		附属回路		
	予備電源	DC 24V 10AH	設置場所	1階防災センター	
電源	常用電源	単相・三相 AC 100V 電灯回路・動力回路			
		DC V AH	充電方法	トリクル・浮動	使用別 専用・共用
	非常電源	蓄電池設備 DC V AH	充電方法	トリクル・浮動	使用別 専用・共用
		インバーター出力	VA		
警報装置	音声警報装置	自家発電設備 単相・三相 AC 100 V 0.16kVA			
		増幅器出力	スピーカー個数	非常用放送設備と兼用	
	ガス漏れ表示灯	定格 W	個	有	無
		中継器附属のもの 個	その他のもの 個		
配線	検知区域警報装置	検知器附属のもの 7個	その他のもの 個		
		露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他 (FP-5.5) 耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他 (FP-5.5) 耐熱電線・電線管露出・電線管理設・その他 (HP-1.2) 耐熱電線・電線管露出・電線管理設・その他 (HP-1.2) IV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他 (AE-0.9)			
工事者区分	電源及び配線	長洲電気株式会社	機器取付	長洲防災株式会社	
製造者名	受信機製造会社	○○防災株式会社	型式番号	受第4~20号	
	中継器製造会社	〃	型式番号	中第2~26号	
	検知器製造会社	○○電気株式会社			
その他					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

別記様式8

避難器具の概要表

防火対象物の概要								
名称	長洲マンション第2		所在地	千葉市中央区長洲○一△一□				
用途	共同住宅		階数(階層)	地上10階 地下 階 塔屋 1階				
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他()					延べ面積	2,756.80m ²	
避難器具の概要								
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)
2	250.63	共同住宅	13	該	1		2	は(2)・袋()・緩()
3	〃	〃	〃	該	1		2	は(2)・袋()・緩()
4	〃	〃	〃	該	1		2	は(2)・袋()・緩()
5	〃	〃	〃	該	1		2	は(2)・袋()・緩()
6	〃	〃	〃	非	1		2	は(2)・袋()・緩()
7	〃	〃	〃	非	1		2	は(2)・袋()・緩()
8	〃	〃	〃	非	1		2	は(2)・袋()・緩()
9	172.43	〃	10	非	1		2	は(2)・袋()・緩()
10	164.81	〃	8	非	1		1	は(1)・袋()・緩()
避難器具の種別		避難はしご						
型式番号	第63～2号		第～号		第～号		第～号	
設置場所の状況(用途、構造等)	共同住宅 RC造							
開口部の大きさ 縦×横(c m)	60×60		×		×		×	
腰高(c m)								
操作面積(m ²)	9							
固定位置	スラブ							
固定方法	アンカーボルトにて緊結							
固定部材にかかる設計荷重(kN)								
固定部材の許容応力(kN)								
その他	物干し、給湯器は、降下障害にならないようにする							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の()内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。

別記様式9

総合操作盤の概要表

品名・型式		J T B 6 6 1	
音響装置		<input type="checkbox"/> ベル・ <input type="checkbox"/> ブザー・ <input checked="" type="checkbox"/> 音声警報・その他()	
表示方法		<input checked="" type="checkbox"/> CRT・ <input checked="" type="checkbox"/> グラフィックパネル・ <input type="checkbox"/> 窓・その他()	
製造会社名		虎ノ門KK	
監視場所(副監視)(遠隔監視)		1階 防災センター 室	
電源	常用電源	AC 200V	
	非常電源	<input type="checkbox"/> 非常電源専用受電設備・ <input checked="" type="checkbox"/> 非常電源(自家発電設備)・ <input type="checkbox"/> 蓄電池設備 DC V AH	
消防用設備等	<input checked="" type="checkbox"/> 屋内消火栓設備		<input checked="" type="checkbox"/> スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備
	<input checked="" type="checkbox"/> 泡消火設備		<input checked="" type="checkbox"/> 不活性ガス消火設備 <input type="checkbox"/> ハロゲン化物消火設備
	<input type="checkbox"/> 粉末消火設備		<input type="checkbox"/> 屋外消火栓設備 <input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備
	<input type="checkbox"/> ガス漏れ火災警報設備		<input checked="" type="checkbox"/> 非常警報設備(放送設備に限る。) <input checked="" type="checkbox"/> 誘導灯
	<input checked="" type="checkbox"/> 排煙設備		<input type="checkbox"/> 連結散水設備 <input checked="" type="checkbox"/> 連結送水管
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常コンセント設備		<input type="checkbox"/> 無線通信補助設備 <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
避難設備・建築設備等	<input checked="" type="checkbox"/> 排煙設備		<input type="checkbox"/> 機械換気
	<input checked="" type="checkbox"/> 空気調和		<input checked="" type="checkbox"/> 非常用の照明設備 <input checked="" type="checkbox"/> 防火区画(構成機器設備)
	<input checked="" type="checkbox"/> 防煙区画(構成機器設備)		<input type="checkbox"/> 非常錠設備 <input type="checkbox"/> ITV設備
	<input checked="" type="checkbox"/> ガス緊急遮断弁		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
工事者区分	電源工事	長洲防災株式会社	
	配線工事	<input type="checkbox"/>	
	配線工事	<input type="checkbox"/>	
	機器の取付工事	<input type="checkbox"/>	
	機器の取付工事	<input type="checkbox"/>	
	機器の取付工事	<input type="checkbox"/>	
その他			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項の□印内をチェックすること。
 3 工事者区分欄には、設備会社名等を記入すること。

別記様式 10

パッケージ型消火設備の概要表

種 別		I型×(2)台・II型×()台										
認 定 番 号		PG-031号		型式記号 KLW-802								
消火薬剤貯蔵容器等		加圧・蓄圧 (MPa)		材質	SPHC	内容積	43.3L×2本					
消 火 薬 剤	種 別	第3種浸潤剤等入り水			型式番号	鑑剤第19~1号						
	貯 藏 量	(1台当たり) 40L×2本=			80L							
加 圧 用 ガ ス		ガスの種別	窒素・二酸化炭素									
		充 填 量	(1台当たり) m ³ 510×		L 1本	充填圧力	14.7 MPa					
ホース等	材 質	合成ゴム			ノズル切替有無	有・無						
	寸 法	長さ 25m (I型・II型)										
	ホース収納方式	リール収納方式・ホース架収納方式										
設 置 場 所		設 置 階	1	2								
		台 数	1	1								
電 源	常用電源回路		単相・三相 AC 100 V 電灯回路・動力回路									
	DC V AH	充電方式: トリクル・浮動 使用別: 専用・共同										
	非常電源回路	種別 (DC V AH)	充電方式: トリクル・浮動 使用別: 専用・共同									
配 線	表 示 灯 回 路	露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設・その他 ()										
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管埋設・その他 ()										
放 射 能	放 射 率	20.8 L/min										
	放 射 距 離	13~15m										
	全量放射時間	約220秒										
備 考												

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で囲むこと。

別記様式 11

パッケージ型自動消火設備の概要表

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で用むこと。